

# 使いかたガイド ~ Blu-rayドライブ ~

付属のCyberLink Media Suiteを使って、以下のように操作を行います。

**注意** 本紙に記載の手順は、操作の一例です。各ソフトウェアの使いかたは、ソフトウェアのマニュアルやヘルプをご参照ください。(本紙3ページ「CyberLink Media Suiteについて」参照)

## もくじ

簡単な使いかた ..... 1

- Blu-ray DiscやDVD-Video、動画データを再生しよう
- パソコンの写真や書類をディスクに書き込もう
- ドラッグ&ドロップでディスクに保存しよう
- パソコンをバックアップしよう

設定のしかた ..... 2

- 3D映像で視聴するには?
- DVDを高画質(ハイビジョン)で再生するには?

CyberLink Media Suiteについて ..... 3

その他の機能 ..... 3

デスクトップ書き込みデバイスについて

CyberLink製品の体験版について ..... 3

## 簡単な使いかた

### ビデオ再生

Blu-ray DiscやDVD-Video※、動画データを再生しよう

使用ソフトウェア  
**PowerDVD**



※本製品は、3D 映像の再生や DVD を高画質(フルハイビジョン)で再生するアップスケーリング再生機能を搭載しています。3D 映像の再生やアップスケーリング再生機能を使用するには、次ページを参照してください。

1 デスクトップの をダブルクリックします。



2 [ムービープレーヤー]-[ムービーディスクの再生]をクリックします。



3 をクリックし、再生するディスクを選択します。



詳細はヘルプをお読みください。

**重要** Blu-ray メディアの鑑賞/再生をするには、パソコンの OS や CPU などに制限があります。詳しくは、仕様をご確認ください。



- CPRM 保護されたディスク / Blu-ray ディスクの再生、編集をするにはインターネット接続による認証が必要です。
- 「1 回だけ録画可能(コピーワンス)」データを録画した、または「ダビング10」でムーブした CPRM 対応ディスク / Blu-ray ディスクの再生を外部ディスプレイに出力するには、HDCP 対応 VGA カードと HDCP 対応モニターが必要です。

### 書き込み

パソコンの写真や書類をディスクに書き込もう

使用ソフトウェア  
**Power2Go**



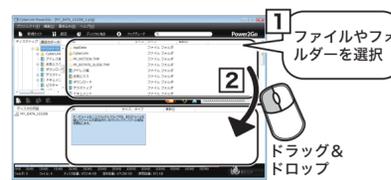
1 デスクトップの をダブルクリックします。



2 [データ]-[データディスクの作成]をクリックし、[BD]、[DVD]または[CD]を選択します。



3 書き込むデータを画面にドラッグ&ドロップします。



4 [書き込み]をクリックして、ディスクに書き込みます。



以降は画面に従ってください。

### 簡易保存

ドラッグ & ドロップでディスク※に保存しよう

ドラッグ&ドロップでディスクに保存するには、ディスクをフォーマットする必要があります。書き込みを行うディスクを本製品にセットし、以下の手順でフォーマットしてください。

使用ソフトウェア  
**InstantBurn**



※使用できるメディアは、BD-RE、BD-R、DVD+RW、DVD-RW、DVD-RAM、CD-RW です。

1 デスクトップの をダブルクリックします。



2 [データ]-[ディスクのフォーマット]をクリックします。



3 ディスクを挿入したドライブを選択します。



以降は画面に従ってフォーマットしてください。フォーマット完了後は、書き込むデータをドライブのアイコンにドラッグ&ドロップします。

### バックアップ

パソコンをバックアップしよう

使用ソフトウェア  
**PowerBackup**



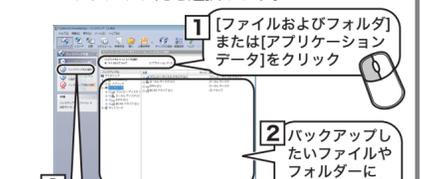
1 デスクトップの をダブルクリックします。



2 [コピー&バックアップ]-[PCのバックアップ]をクリックします。



3 バックアップ元を選択します。



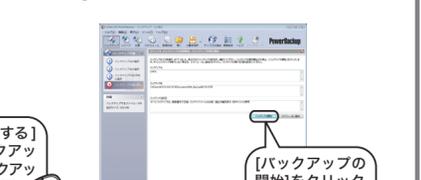
4 バックアップ先を選択します。



5 バックアップ方法を選択します。



6 バックアップを開始します。



詳細はヘルプをお読みください。

3D 映像で視聴するには？  
【3D 機能 (PowerDVD)】

3D 映像を見るには、3D に対応したディスプレイや、市販の 3D メガネが必要です。

PowerDVD は、3D に対応した Blu-ray ディスクの再生に対応しています。また、TrueTheater 3D 機能で通常の DVD や動画ファイルを 3D 映像で視聴することができます。3D 映像で視聴する場合は、以下の手順で設定してください。

① [スタート] - [(すべての) プログラム] - [CyberLink Media Suite] - [PowerDVD] - [CyberLink PowerDVD] を選択します。

② ボタンをクリックして、3D 再生を有効にします。

※ のように表示されている場合、すでに 3D 再生は有効です。

③ ボタン ( ボタンの隣) をクリックして、[3D ディスプレイの設定] ウィンドウを表示します。

④ ※[3D ディスプレイの設定] ウィンドウの各項目の詳しい説明は右記の表をご覧ください。

[全般]タブ：



① 各項目を設定します。

[ソース形式]タブ：



② 3D 映像形式を設定します。

[ディスプレイ]タブ：



③ 3D ディスプレイの種類を選択します。

④ 設定が完了したら、[OK] をクリックします。

以上で、設定完了です。

※各項目の詳しい説明は、以下の表をご覧ください。また、PowerDVD のヘルプにも設定項目の説明が記載されていますので、あわせてお読みください。

3D ディスプレイの設定	
全般	<p>3D シーン深度： 映像の深さを調整します。</p> <p>左右視覚の切り換え： 3D 映像を見て目の疲れを感じた場合は、[左目の映像を先]、または [右目の映像を先] を切り替えて映像の調節を行ってください。</p>
ソース形式	<p>3D 映像が正常に表示されない場合、3D 映像形式を設定します。</p> <p>メディアソースの 3D 形式を選択： ・ [自動検出形式 (推奨)] 3D 映像の形式が不明な場合に選択すると、自動的に検出されます。</p> <p>・ [サイド バイ サイド形式] 2つの映像が左右に表示される場合 (サイドバイサイド)、このオプションを選択してください。3D 効果を作り出します。</p> <p>・ [オーバー アンダー形式] 2つの映像が上下に表示される場合 (Above/Below)、このオプションを選択してください。3D 効果を作り出します。</p> <p>・ [2D 形式] 2D モードの映像を CyberLink TrueTheater を使って 3D に変換する場合、このオプションを選択します。</p>
ディスプレイ	<p>3D ディスプレイの選択： お使いのディスプレイを選択します。</p> <p>・ [3D ディスプレイの自動検出 (推奨)] 3D デバイスを自動的に検出します。3D ディスプレイを接続していない場合は、アナグリフ 3D メガネ (赤青) を使って映像を 3D で視聴します。</p> <p>・ [アナグリフ 赤青] アナグリフ 3D メガネ (赤青) を使って映像を 3D で視聴します。</p> <p>・ [3D-Ready HDTV (Checkerboard)] 3D 対応予定のハイビジョンテレビを接続している場合に選択します。</p> <p>・ [Micro-polarizer LCD 3D (Row-Interleaved)] 偏光式の 3D ディスプレイを接続している場合に選択します。</p> <p>・ [NVIDIA 3D VISION Ready Monitor] NVIDIA 3D VISION Ready Monitor がインストールされた 3D ディスプレイを接続している場合に選択します。</p>

**メモ**  
ディスプレイの種類が不明な場合は、[自動検出] をクリックしてください。自動的にディスプレイの種類を判別します。

DVDを高画質(フルハイビジョン)で再生するには？  
【アップスケーリング再生機能 (PowerDVD)】

この機能は、本製品の動作環境に加え、Intel Core2 Duo 1.5GHz 以上、AMD Turion 64 X2 1.8GHz 以上の CPU 推奨です。

本製品には、DVD の映像や動画ファイル (※) を高画質で再生するアップスケーリング再生機能が搭載されています。アップスケーリング再生機能とは、SD 画像 (480P) をフルハイビジョンの HD 画像 (1080P) に変換して再生する機能です。DVD 映像を Blu-ray 映像に迫る高画質で鑑賞することができます。初期設定では、アップスケーリング再生機能は無効になっていますので、以下の手順で有効にしてください。

※アップスケーリング対応の動画ファイル拡張子  
ASF, AVC, AVI, DAT, DIV, DV, EVO, M1V, M2P, M2TS, M2V, MOD, MOV, MP4, MPA, MPE, MPEG, MPG, MPV, MTS, RMX, TIVO, TOD, TRP, TP, TS, VC1, VOB, VRO, WTV  
・ DVR-MS, WMV, Div, DivX は非対応

**注意**  
DVD 等の再生中は、設定を変更できませんので停止させてから、設定を行ってください。

① [スタート] - [(すべての) プログラム] - [CyberLink Media Suite] - [PowerDVD] - [CyberLink PowerDVD] を選択します。

② ボタンをクリックします。

③ [動画]タブ：  
 ① [自動調整] のチェックを外し、各項目を設定してください。  
※TrueTheater の設定を自動的に設定したい場合は、[自動調整] にチェックを入れてください。

- ・ アップスケーリング機能を有効にしたい：  
[TrueTheater HD] にチェックします。
- ・ ブライツネスを自動的に最適な環境に調節する (ブライツネスの最適調整機能)：  
[TrueTheater Lighting] にチェックします。
- ・ 再生画面を滑らかにしたい (アップサンプリング機能)：  
[TrueTheater Motion] にチェックします。  
(フレームレートを 24fps→60fps にします)
- ・ 映像ノイズを低減したい (ノイズ リダクション機能)：  
[TrueTheater Noise Reduction] にチェックします。
- ・ 手ぶれのある映像を補正したい：  
[TrueTheater Stabilizer] にチェックします。

右上につづく

[音声]タブ：



② 各項目を設定します。

③ 設定が完了したら、 をクリックして画面を閉じます。

- ・ スピーカー環境：  
お使いのスピーカー環境を選択します。
- ・ 出力モード：  
音声効果を有効にする場合、[TrueTheater Surround] にチェックします。
- ・ バーチャル スピーカー モード：  
[リビングルーム]、[シアター]、[スタジアム] から選択します。

以上で、設定完了です。

**メモ**

アップスケーリング機能の効果を確認するには、[TrueTheater ディスプレイモード] を設定すると便利です。アップスケーリング機能を適用する前と後の画面を並べて表示したり、分割して表示したりすることができます。



① 設定したいモードを選択します。

② をクリックして画面を閉じます。

TrueTheater ディスプレイモード：

- アップスケーリング機能を適用後の映像を通常通り表示します。
- ひとつの場面を中央で左右に 2 分割します。左側にアップスケーリング機能を適用前の映像を、右側に適用後の映像を表示します。
- 左右 2 画面に同じ場面を表示します。左側にアップスケーリング機能を適用前の映像を、右側に適用後の映像を表示します。

# CyberLink Media Suite について

本紙では、CyberLink Media Suite に収録されたソフトウェアの概要をご案内します。詳細は、各ソフトウェアのマニュアルやヘルプをご参照ください。

## 重要

Blu-ray メディアの鑑賞/再生するには、パソコンの OS や CPU などに制限があります。詳しくは、仕様をご確認ください。

## 起動方法

以下の手順で起動してください。

### 注意

- 画面は、お使いの OS によって異なります。
- 初めて起動する場合など、サイバーリンク社のユーザー登録画面が表示されることがあります。そのときは、画面に従ってユーザー登録してください。

① デスクトップの  アイコンをダブルクリックします。



画面右下の  アイコンをクリックすると、起動するソフトウェアを選択できます。

※画面下のアイコンからジャンルを選んでソフトウェアを起動することもできます。

\* お気に入りのメニューは、ご自分で設定できます。詳しくは、画面右上の  をクリックし、ヘルプを参照してください。

③ 起動するソフトウェアを選択します。



※ソフトウェアの概要は、右にある「ソフトウェアの概要」を参照してください。

ソフトウェアが起動します。以降は、ソフトウェアのヘルプやマニュアルを参照して操作を行ってください。ソフトウェアのヘルプやマニュアルの表示方法は、下の「使いかた (マニュアルやヘルプの表示方法)」を参照してください。

以上で、完了です。

## 使いかた (マニュアルやヘルプの表示方法)

画面の [?] または [ヘルプ] をクリックするか、[スタート] - [(すべての) プログラム] - [CyberLink Media Suite] - [(ソフトウェア名)] にあるヘルプやマニュアルを参照してください。

■ソフトウェアの画面から表示させる場合  
画面の [?] または [ヘルプ] をクリックします。



[ヘルプ] - [ヘルプ] をクリックすると、ヘルプが表示されます。

※画面は Power2Go の場合の例です。

■[スタート] メニューから表示させる場合

[スタート] - [(すべての) プログラム] - [CyberLink Media Suite] - [(ソフトウェア名)] にあるヘルプやマニュアルを選択します。

## ソフトウェアの概要

CyberLink Media Suite は、ディスクの再生、ディスクへの書き込み、映像編集など各用途に適したソフトウェアを収録したソフトウェアパッケージです。ここでは、収録されたソフトウェアの概要を説明します。

### 注意

- Blu-ray 用のオーサリング (編集作成) ソフトウェアは体験版となります。
- CPRM 保護されたディスク/Blu-ray ディスクの再生、編集するにはインターネット接続による認証が必要です。
- 「1 回だけ録画可能 (コピーワンス)」データを録画した、または「ダビング10」でムーブした CPRM 対応ディスク/Blu-ray ディスクの再生を外部ディスプレイに出力するには、HDCP 対応 VGA カードと HDCP 対応モニターが必要です。

DVD/Blu-ray ディスクの再生	 <b>Blu-ray、DVD、CD など</b> <b>&lt;PowerDVD&gt;</b> BD、DVD などを再生できます。擬似 3D 化も可能です。アップスケーリング再生に対応しています。
音楽CD データディスクの作成	 <b>音楽 CD やデータディスク など</b> <b>&lt;Power2Go&gt;</b> データディスクや音楽 CD などを作成できます。暗号化機能もあります。
その他	 <b>パソコンのデータを自動的にバックアップ</b> <b>&lt;PowerBackup&gt;</b> データのバックアップソフトウェアです。起動ドライブの環境をバックアップすることもできます。バックアップするデータを DVD や CD に保存したいときにお使いください。
	 <b>パソコンのデータをディスクに保存</b> <b>&lt;InstantBurn&gt;</b> ハードディスクや USB メモリーのようにファイル単位でデータをディスクに書き込むことができるソフトウェアです。

## その他の機能

### デスクトップ書き込みガジェットについて 【Power2GO】

デスクトップ書き込みガジェットを起動すると、データディスクの作成、音楽ディスクの作成、ディスクのコピーがデスクトップのデスクトップ書き込みガジェットアイコンから行えるようになります。デスクトップ書き込みガジェットは、[スタート] - [(すべての) プログラム] - [CyberLink Media Suite] - [Power2Go] - [デスクトップ書き込みガジェット] の順に選択すると起動します。詳しくは、Power2Go のヘルプを参照してください。



データディスク作成用のアイコンです。ここにデータをドラッグ & ドロップし、アイコン右下の  をクリックすると、データディスクを作成できます。



音楽ディスク作成用のアイコンです。ここに音楽データをドラッグ & ドロップし、アイコン右下の  をクリックすると、音楽ディスクを作成できます。



ディスクコピー用のアイコンです。アイコン右下の  をクリックすると、ディスクのコピーを作成できます。

※  をクリックするとパソコン内蔵ドライブのトレイが出てくるときは？  
書き込み用ドライブにパソコン内蔵のドライブが設定されています。デスクトップ書き込みガジェットアイコンを右クリックして、ドライブを変更してください。

# CyberLink 製品の体験版について

DVD に収録されている CyberLink 製品体験版の概要を説明します。体験版ソフトウェアのインストールは、ユーティリティ DVD から行います。

本ソフトウェアはすべての機能を 30 日だけお使いいただける体験版です。本ソフトウェア上から、製品版を特別価格でご購入いただけるページに進むことができます。

1. 紙のマニュアル「らくらく！セットアップシート」表面 Step.2 - 手順 1 の方法で DVD をセットしてください。
2. 「ドライブナビゲーター」の画面が表示されたら、[マニュアルを読む] ボタンをクリックします。
3. [CyberLink 製品の体験版 (30 日間) のインストール] - [閲覧する] の順にクリックしてください。
4. 画面に従ってインストールを行ってください。

DVD-Video Blu-ray 作成	 <b>運動会、発表会などオリジナル映像</b> <b>&lt;PowerProducer&gt; 体験版</b> HD デジタルビデオカメラなどで撮影した映像をキャプチャーしたり、Blu-ray や DVD-Video などのディスクが作成できます。
写真/動画の管理	 <b>映像や写真などの編集と管理や公開</b> <b>&lt;MediaShow&gt; 体験版</b> ビデオ、写真の編集・管理ができます。メニューやタイトル、音楽を付け加えるなどのオーサリング (*) が可能です。作成したコンテンツを Web で公開することもできます。大量の写真に写っている顔を判別して写真整理のできる「フェイスタグ」機能も備えています。(*) Blu-ray ディスクのオーサリングには対応していません。
写真編集	 <b>RAW ファイルに対応した画像管理・レタッチ</b> <b>&lt;PhotoDirector&gt; 体験版</b> デジタルカメラで撮影した写真に特化した非破壊処理方式のフォトレタッチ (写真修正) ソフトウェアです。CyberLink のオンラインコミュニティ DirectorZone からさまざまなパッチ処理の可能なプリセットをダウンロードして自分の写真に適用することができます。
動画編集	 <b>映像コンテンツなど</b> <b>&lt;PowerDirector&gt; 体験版</b> 映像の編集や、Blu-ray ディスク、DVD-Video、AVCHD 形式のハイビジョン DVD ディスクの作成ができます。PSP や iPod で再生可能な MPEG4 ファイルの作成も可能です。 ※PSP® プレイステーション・ポータブル® は、株式会社 ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。 ※本製品は、株式会社 パッファローのオリジナル製品であり、株式会社 ソニー・コンピュータエンタテインメントのライセンス商品ではありません。 ※PSP® システムソフトウェアは、随時提供するバージョンアップによって様々な機能追加やセキュリティの強化を行っております。お客様がお持ちの PSP® バージョンをご確認のうえ、常に最新版にアップデートしてご利用ください。PSP® システムソフトウェアの情報やアップデート方法については株式会社 ソニー・コンピュータエンタテインメントの商品情報ページ ( <a href="http://www.jp.playstation.com/psp/">www.jp.playstation.com/psp/</a> ) をご覧ください。 ※iPod は、米国ならびにその他の国において登録されている米国アップルコンピュータ社の商標です。

### ■ソフトウェアの購入について

体験版ソフトウェア起動時に、下のような画面が表示されます。[今すぐ購入] ボタンをクリックして、購入のページに行くことができます。



[今すぐ購入] ボタンをクリックします。

(画面は PowerProducer の例です)

## CyberLink Media Suite のご質問、お問い合わせ先

- お問い合わせ先** サイバーリンク株式会社
- 電話** 0570-080-110 (一般電話)  
03-5977-7530 (PHS、一部 IP 電話など)
- 受付時間** 10:00 ~ 13:00 14:00 ~ 17:00  
(土日祝日、サイバーリンク社休業日を除く)
- インターネット** <http://support.jp.cyberlink.com>

※ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。

## ドライブ本体、TurboUSB のご質問、お問い合わせ先

紙のマニュアル「らくらく！セットアップシート」に記載されている株式会社パッファローサポートセンターへお問合せください。